

政策シート

(政策名) ファシリティマネジメントの推進

(予算費目名) アセットマネジメント推進費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

- 10年後の目標
- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
 - ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進

◇政策の概要

保有財産の適正化による財政負担の軽減を図る。
適切な施設の管理・運営の下、より一層の市民サービスの向上を図る。
遊休財産の整理により有効活用を推進し財源確保を図る。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30
予算	2,822,060	3,601,281	3,171,813	1,748,175
決算	2,547,749	2,514,368	2,874,786	
人件費(A)	170,060	166,560	159,560	158,160
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,717,809	2,680,928	3,034,346	1,906,335

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
ハコモノ資産の充足率	%	80	目標	計画策定	65	66	68
			実績	計画策定	61.2	H30.9頃確定	
インフラ資産の充足率	%	70	目標	計画策定	54	56	58
			実績	計画策定	60.5	H30.9頃確定	
遊休財産の売却	億円	30	目標	3	3	3	3
			実績	2.7	3.3	8.6	

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

保有財産の適正化による財政負担の軽減を図る。
適切な施設の管理・運営の下、より一層の市民サービスの向上を図る。
遊休財産の整理により有効活用を推進し財源確保を図る。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り
平成28年3月に策定した浜松市公共施設等総合管理計画に基づき公共施設マネジメントに取り組んだ。遊休財産の売却を推進。取組みを強化した平成23年度からの7年間の年平均では5億円となっている。(ハコモノ資産・インフラ資産の充足率についてはH30.9頃公表予定)

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	アセットマネジメント推進事業	○	○	○		70,127	12,027	8.3			
2	公有財産維持管理事業	○	○	○		434,680	410,320	3.4			0.2
3	借地解消事業	○	○	○		507,000	500,000	1.0			
4	庁舎等維持管理事業					522,637	471,397	2.8			11.3
5	公有自動車管理運営事業					65,187	51,927	0.7	1.0		1.7
6	資産管理基金積立金					301,425	300,725	0.1			
7	庁舎整備基金積立金					707	7	0.1			
8	土地開発基金積立金					778	78	0.1			
9	アセットマネジメント推進運営経費(一般諸経費のみ)					3,794	1,694	0.3			
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						1,906,335	1,748,175	16.8	1.0		13.2

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) アセットマネジメント推進事業

◇事業目的・事業対象

保有する資産を明確にしたうえで、施設の見直しや統廃合による保有財産の縮減、民間活力の積極的な導入による効率的な施設の設置と運営、遊休財産の活用企画並びに公の施設の適正な運営を通じて、安全・安心で質の高い市民サービスの提供と持続可能な行財政運営の両立を図る。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.87、No.131】

・浜松市公共施設等総合管理計画の策定・進捗管理

【重点戦略項目 No.130】

・指定管理者制度の見直し

【重点戦略項目 No.132】

・官民連携手法の積極的な導入及び活用

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H20	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	353,659	27,209	10,325	12,027
	決算	301,276	19,061	8,085	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	301,276	19,061	8,085	12,027
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		66,500	63,700	56,700	58,100
人工	正規	9.5	9.1	8.1	8.3
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
浜松市公共施設等総合管理計画の策定、ハコモノ資産充足率				Ⅲ-4(2)ア	87(131)	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	計画策定	65	66	68	70	80
実績値	計画策定	61.2	H30.9頃確定			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
浜松市公共施設等総合管理計画の策定、インフラ資産充足率				Ⅲ-4(2)ア	87(131)	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	計画策定	54	56	58	60	70
実績値	計画策定	60.5	H30.9頃確定			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
指定管理者制度の見直し				-	130	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	見直し	見直し	見直し	制度運用・検証		制度運用・検証
実績値	見直し	見直し	見直し			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
浜松市公共施設等総合管理計画による官民連携手法の導入・活用				-	132	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	計画策定	制度導入	制度運用	制度運用		
実績値	計画策定	制度導入	制度運用			

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.87、No.131】

・浜松市公共施設等総合管理計画の策定・進捗管理

【重点戦略項目 No.130】

・指定管理者制度の見直し

【重点戦略項目 No.132】

・官民連携手法の積極的な導入及び活用

・事業の成果と課題

指標の達成度

浜松市公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設のマネジメントに取り組んだ。

指定管理者制度について、事後評価結果に遵守事項不履行による減点を含め公表するなど見直しを実施。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

従来通りの視点から業務を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現状通り業務を実施していく。

補助シート (事業名) アセットマネジメント推進事業

◇事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
87 131	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松市公共施設等総合管理計画の策定作業、庁内協議 ・議会、市民等への説明等 			
130	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理事業者選定時におけるインセンティブ制度の導入など、マニュアルの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度運用、検証、見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度運用、検証、見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度運用、検証、見直し
132		<ul style="list-style-type: none"> 官民連携手法の導入及び活用について ・優先的検討規定の策定 ・外部講師を招いた研修会等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度運用、検証 ・研修会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度運用、検証 ・研修会開催

行財政改革の取り組み (事業名) アセットマネジメント推進事業

◇取組概要

持続可能な行財政運営を実現するため公共施設等総合管理計画に基づき公有財産の最適化を図る。

◇行財政改革の視点 3 ファシリティマネジメントの推進

◇行財政改革の進行管理(行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する項目に記載)

行政経営計画 取組番号 3001

取組事項名 公有財産の適正な管理と総量縮減

個別計画等 計画名等

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値	
1	ハコモノ資産の充足率(%)	計画値	計画策定	65.0	66.0	68.0	80.0
		実績値	計画策定	61.2	H30.9頃公表		
2	インフラ資産の充足率(%)	計画値	計画策定	54.0	56.0	58.0	70.0
		実績値	計画策定	60.5	H30.9頃公表		
3		計画値					
		実績値					
効果額(千円)							

◇行財政改革の評価

《年度末の進捗状況 計画通り》

【平成29年度】

平成28年3月に策定した浜松市公共施設等総合管理計画に基づき公共施設のマネジメントに取り組んだ。

事業シート (事業名) 公有財産維持管理事業

◇事業目的・事業対象

公有財産の維持管理を行うとともに市有地の売却や貸付など適正な管理を行い市の安定的な資産経営を図る。

◇事業の概要

- ・公有財産の総括及び管理の指導
 - ・公有財産の取得、管理、処分及び調整
 - ・公有財産台帳の整理や市有財産の保険及び共済の加入
 - ・廃止施設の解体の推進
- 【重点戦略項目 No.134】
- ・遊休財産の売却・貸付等の推進

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S39	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	125,492	256,417	413,075	410,320
	決算	116,032	230,292	248,085	
	国・県支出				
	市債				
	その他	3,569	134,630	148,019	300,000
	一般財源	112,463	95,662	100,066	110,320
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		27,860	23,660	25,060	24,360
人工	正規	3.9	3.3	3.5	3.4
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.2	0.2	0.2	0.2

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
遊休財産の売却額(億円)				-		134
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	3	3	3	3		3
実績値	2.7	3.3	8.6			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- ・公有財産の総括及び管理の指導
- ・公有財産の取得、管理、処分及び調整
- ・公有財産台帳の整理や市有財産の保険及び共済の加入

- ・廃止施設の解体の推進

【重点戦略項目 No.134】

- ・遊休財産の売却・貸付等の推進

・事業の成果と課題

指標の達成度

遊休財産の売却を推進。取組みを強化した平成23年度からの7年間の実績の年平均額は6.8億円となっている。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

従来通りの視点から業務を実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現状通り業務を実施していく。

補助シート (事業名) 公有財産維持管理事業

◇事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
134	遊休財産の売却	遊休財産の売却	遊休財産の売却	遊休財産の売却

事業シート (事業名) 借地解消事業

◇事業目的・事業対象

借地の購入又は返還により借地の解消を図る。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.134】

- ・施設主管課による借地購入交渉の支援
- ・借地上の廃止施設を解体
- ・借地料削減状況の進捗管理

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H26	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	501,491	943,000	500,000	500,000
	決算	464,331	918,275	394,388	
	国・県支出				
	市債				
	その他		918,275	394,388	500,000
	一般財源	464,331			
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		7,700	8,400	8,400	7,000
人工	正規	1.1	1.2	1.2	1.0
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
借地料の削減額(億円)				-		134
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	0.2	0.3	0.2	0.3		0.3
実績値	0.2	0.3	0.18			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.134】

- ・施設主管課による借地購入交渉の支援
- ・借地上の廃止施設を解体
- ・借地料削減状況の進捗管理

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

H27～29の3年間の合計では、実績は計画通りとなっている。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

従来通りの視点から業務を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現状通り業務を実施していく。

補助シート (事業名) 借地解消事業

◇事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
134	所管課による購入交渉の実施 アセットマネジメント推進課による所管課サポート	所管課による購入交渉の実施 アセットマネジメント推進課による所管課サポート	所管課による購入交渉の実施 アセットマネジメント推進課による所管課サポート	所管課による購入交渉の実施 アセットマネジメント推進課による所管課サポート

平成30年度

(管理番号)

07 04 02 01 000505000 03

(担当課)

アセットマネジメント推進課

(責任者)

袴田 和徳

(作成日)

平成 30 年 7 月 1 日

行財政改革の取り組み (事業名) 借地解消事業

◇取組概要

本来市が所有すべき借地を取りまとめ、購入又は返還により借地の整理と解消を図る。

◇行財政改革の視点 3 ファシリティマネジメントの推進

◇行財政改革の進行管理(行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する項目に記載)

行政経営計画 取組番号 3002

取組事項名 市が保有すべき借地の整理と解消

個別計画等 計画名等

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値	
1	借地料削減額	計画値	0.2	0.3	0.2	0.3	1(累計)
		実績値	0.2	0.3	0.18		
2	【単位:億円】 ※施設存続不透明な借地や費用対効果の少ない借地を除く。	計画値					
		実績値					
3		計画値					
		実績値					
効果額(千円)		累積	20,000	50,000	70,000	100,000	240,000

◇行財政改革の評価

《年度末の進捗状況 計画通り》

【平成29年度】借地上の廃止施設を解体・借地返還するとともに、佐鳴湖公園等の借地購入により借地解消を進めた。平成30年度は平成29年度に引き続き、廃止施設の借地返還と、購入対象施設の優先順位の見直しを行い借地解消を進める。

事業シート (事業名) 庁舎等維持管理事業

◇事業目的・事業対象

本庁舎等の整備及び維持管理並びに、庁舎内の部課の適切な配置により適正な管理・運営を図る。

◇事業の概要

- ・本庁舎、分庁舎の修繕
- ・庁舎の設備点検や警備などの委託業務及び駐車場の適正な管理
- ・電話料や電気料など庁舎使用に係る光熱水費の適正な管理

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S39	-	一般会計	自治事務(法令義務)	消防法、労働安全衛生法、電気事業法、水道法ほか	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	521,541	595,703	530,407	471,397
	決算	443,252	589,128	515,562	
	国・県支出				
	市債				
	その他	6,333	2,761	2,792	3,281
	一般財源	436,919	586,367	512,770	468,116
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		49,560	51,240	50,400	51,240
人工	正規	3.4	3.4	3.2	2.8
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	9.2	9.8	10.0	11.3

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
法令に則った適切な施設の維持管理(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	100	100			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- ・本庁舎、分庁舎の修繕
- ・庁舎の設備点検や警備などの委託業務及び駐車場の適正な管理
- ・電話料や電気料など庁舎使用に係る光熱水費の適正な管理

・事業の成果と課題

指標の達成度

■ 整備工事

- ・ 本庁舎本館地下1階及び1階排煙設備改修工事
- ・ 本庁舎等組織再配置改修工事
- ・ 本庁舎ターボ冷凍機外分解整備工事
- ・ 本庁舎蓄熱槽付帯ポンプ弁取替工事

■ 駐車場 契約中(~H30.10) (株)タイムズ24

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

従来通りの視点から業務を実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現状通り業務を実施していく。

事業シート (事業名) 公有自動車管理運営事業

◇事業目的・事業対象

市公用車の効率的な車両管理及び安全な運行管理により職員の円滑な業務遂行を図る。

◇事業の概要

- ・共用車両の車検・点検・修繕、自賠責・任意保険加入、燃料費支払い及び運転管理各業務の実施
- ・本庁舎、分庁舎及び区役所等の車両一元化管理及び公用車リース化の推進
- ・共用車両の貸出し及び維持管理
- ・駐車場施設の維持管理
- ・公用車交通事故削減のための交通事故対策委員会の開催

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S48	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市車両管理規定、自動車損害賠償保障法	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	59,823	51,360	55,709	51,927
	決算	47,723	45,121	46,647	
	国・県支出				
	市債				
	その他	641	270		
一般財源		47,082	44,851	46,647	51,927
一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		14,240	15,360	14,800	13,260
人工	正規	1.2	1.2	1.2	0.7
	再任用(h31)	1.0	1.0	1.0	1.0
	再任用(h26)				
	非常勤	0.8	1.2	1.0	1.7

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
公用車リース進捗率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	70	72	74	75		100
実績値	69	69	72			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- ・共用車両の車検・点検・修繕、自賠責・任意保険加入、燃料費支払い及び運転管理各業務の実施
- ・本庁舎、分庁舎及び区役所等の車両一元化管理及び公用車リース化の推進
- ・共用車両の貸出し及び維持管理
- ・駐車場施設の維持管理
- ・公用車交通事故削減のための交通事故対策委員会の開催

・事業の成果と課題

指標の達成度

アセットマネジメント推進課管理車両のリース進捗率

H27.3現在 132台中、84台 63.6%
H28.3現在 95台中、65台 68.4%
H29.3現在 93台中、64台 68.8%
H30.3現在 88台中、63台 71.6%

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

従来通りの視点から業務を実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現状通り業務を実施していく。

事業シート (事業名) 資産管理基金積立金

◇事業目的・事業対象

公有財産の適正な管理に資するため、基金を設置し活用を図る。

◇事業の概要

・市有地売り払い相当額及び基金から生じる利子の積立

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H20	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	1,256,848	1,725,575	1,659,919	300,725
	決算	1,172,667	711,441	1,659,919	
	国・県支出				
	市債				
	その他	10,002	4,773	8,808	725
	一般財源	1,162,665	706,668	1,651,111	300,000
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		700	700	700	700
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
基金の適切な管理(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	100	100			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・市有地売り払い相当額及び基金から生じる利子の積立

・事業の成果と課題

指標の達成度

市有地売り払い相当額及び基金の運用利子を積立てた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

従来通りの視点から業務を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現状通り業務を実施していく。

事業シート (事業名) 庁舎整備基金積立金

◇事業目的・事業対象

市庁舎の整備費に充てるための、基金を設置し活用を図る。

◇事業の概要

・基金から生じる利子の積立

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S44	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市庁舎整備基金に関する条例	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	96	22	11	7
	決算	95	21	11	
	国・県支出				
	市債				
人件費(報酬等) (千円)	その他	95	21	11	7
	一般財源				
	一般会計繰入金				
	人件費 (千円)	700	700	700	700
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
基金の適切な管理(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	100	100			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・基金から生じる利子の積立

・事業の成果と課題

指標の達成度

基金の運用利子を積立てた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

従来の視点から業務を実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現状通り業務を実施していく。

政策シート

(政策名) ファシリティマネジメントの推進

(予算費目名) その他公共・公用施設災害復旧費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進

◇政策の概要

災害が発生した場合に、迅速な応急措置等で、市有財産を保全することにより、市民の安全及び行政機能の回復を図る。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30
予算	120,000	120,000	120,000	120,000
決算	81,289	9,626	20,512	
人件費(A)	3,640	2,940	2,940	2,940
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	84,929	12,566	23,452	122,940

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
災害時の迅速な復旧(復旧率)	%	100	目標	100	100	100	100
			実績	100	100	100	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

災害が発生した場合に、迅速な応急措置等で、市有財産を保全することにより、市民の安全及び行政機能の回復を図る。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

被災した市有施設の機能回復を図った。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	市有財産災害復旧事業					122,940	120,000	0.1			0.8
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						122,940	120,000	0.1			0.8

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 市有財産災害復旧事業

◇事業目的・事業対象

災害により、市有財産(土地・建物)が甚大な被害を被った場合に、迅速に復旧することにより市民の安全及び行政機能の速やかな回復を図る。

◇事業の概要

・自然災害により被災した市有施設の機能回復を図るための復旧工事の施工

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S39	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	120,000	120,000	120,000	120,000
	決算	81,289	9,626	20,512	
	国・県支出				60,000
	市債				60,000
	その他				
	一般財源	81,289	9,626	20,512	60,000
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		3,640	2,940	2,940	2,940
人工	正規	0.2	0.1	0.1	0.1
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.8	0.8	0.8	0.8

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
災害時の迅速な復旧(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	100	100			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・自然災害により被災した市有施設の機能回復を図るための復旧工事の施工

・事業の成果と課題

指標の達成度

被災した市有施設の機能回復を図った。

・事業の見直し

実施結果
大項目 小項目 / 事業費 人工
従来通りの視点から業務を行った。

今後の方向性
大項目 小項目 / 事業費 人工
現状通り業務を継続していく。

政策シート (政策名) ファシリティマネジメントの推進

(予算費目名) 熊財産区特別会計

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進

◇政策の概要

市と財産区の一体性の確保に努めるとともに、土地及び山林等の財産区財産の適正な管理及び処分によって、財産区住民の福祉の増進を図る。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30
予算	8,873	8,749	7,570	6,201
決算	1,173	472	2,520	
人件費(A)	700	700	700	700
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,873	1,172	3,220	6,901

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
財産区の適正な管理	%	100	目標	100	100	100	100
			実績	100	100	100	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

市と財産区の一体性の確保に努めるとともに、土地及び山林等の財産区財産の適正な管理及び処分によって、財産区住民の福祉の増進を図る。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- ・財産区管理会を開催(7/25,8/28,12/6,3/12)
- ・財産区会解散に関する臨時会を開催(9/25,10/17,1/5,1/10,1/17,1/30)
- ・先進地視察研修(3/28-3/29)福井県池田町
- ・五六山地区の間伐、枝打ちの実施

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	熊財産区					6,901	6,201	0.1			
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						6,901	6,201	0.1			

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 熊財産区

◇事業目的・事業対象

熊財産区が所有する土地及び山林の財産を管理するため財産区管理会を設置し、適正な管理及び処分によって、財産区住民の福祉の増進を図ることを目的とする。

◇事業の概要

- ・熊財産区管理会の開催
- ・財産区所有の山林管理に要する経費の執行

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S31	-	特別会計	自治事務(法令義務)	地方自治法第294条～第297条、浜松市財産区管理会の設置等に関する条例	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	8,873	8,749	7,570	6,201
	決算	1,173	472	2,520	
	国・県支出			833	2
	市債				
	その他	1		120	504
	一般財源	1,172	472	1,567	5,695
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		700	700	700	700
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
財産区の適正な管理						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	100	100			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- ・熊財産区管理会の開催
- ・財産区所有の山林管理に要する経費の執行

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・財産区管理会を開催(7/25,8/28,12/6,3/12)
- ・財産区会解散に関する臨時会を開催(9/25,10/17,1/5,1/10,1/17,1/30)
- ・先進地視察研修(3/28-3/29)福井県池田町
- ・五六山地区の間伐、枝打ちの実施

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 - / - 事業費 現状 人工 現状

従来通りの視点から業務を行った。

今後の方向性

大項目 廃止 小項目 その他 / - 事業費 縮小 人工 縮小

財産区管理会・地元関係団体が財産区の解散について具其他的な協議を進めている。